

病害虫情報 要周知

奈良防号外
令和5年7月26日

関係機関長 殿
病害虫防除員 殿
調査員・情報員 殿
農業資材販売等関係者 殿

奈良県病害虫防除所長

病害虫情報の送付について

このことについて、以下の通り発表しました。

管轄の水稻農家に周知するとともに、適正・安全な防除についてご指導をお願いします。

令和5年度病害虫情報第1号

作物名：水稻 病害虫名：トビイロウンカ 対象地域：県全域
予報内容 発生時期：やや遅い 発生量：やや多い

1. 発生状況

- 7月中下旬の巡回調査で、水田におけるトビイロウンカの発生を確認しました。発生ほ場率は1.8%、平均発生密度は0.001頭/株と低密度ですが、気象予報では今後高温が続くと予想されていますので、8月に急増する可能性があります。
- 予察灯への飛来世代の誘殺は確認されませんでした。同時に飛来するセジロウンカの発生が広範囲の水田で見られますので、極く低密度で飛来したトビイロウンカが7月の高温で増加したと考えられます。また、西日本の各地でもトビイロウンカの予察灯への誘殺や本田での発生が確認されており、防除情報が発出されています。

2. 防除

- 防除適期である若齢幼虫期は7月下旬～8月上旬と予想されます。
- トビイロウンカに効果の高いトリフルメゾピリムを有効成分に含む箱粒剤やアレス箱粒剤、リディア箱粒剤を使用していない水田では、念のため防除を行って下さい。
- 今後本田での発生密度が急増し、8月中旬以降の追加防除が必要な場合は注意報を発表しますので、病害虫防除所が発表する情報に注意して下さい。
- 農薬を使用する場合は製剤のラベルをよく読んで、登録条件を遵守して使用して下さい。

表. トビイロウンカの主な防除薬剤

薬剤名	収穫前 使用日数	使用回数	希釈倍率・使用量	備考
トレボン乳剤	14日	3回以内	1000~2000倍	
トレボンEW			1000倍	
トレボンエア-			8倍 (0.8L/10a)	無人航空機による散布
トレボン粒剤	21日		2~3kg/10a	
スタークル/アルバリン顆粒水溶剤	7日	3回以内	3000倍	
スタークル/アルバリン粒剤	7日		3kg/10a	
スタークル豆つぶ	7日		250~500g/10a	
エクシードフロアブル	7日	3回以内	2000倍	
			16倍 (0.8L/10a)	無人航空機による散布
エミリアフロアブル	7日	2回以内	1000倍	
			8倍 (0.8L/10a)	無人航空機による散布

上記は令和5年7月19日現在の登録内容です。

お問い合わせは

奈良県病害虫防除所 TEL. 0744-47-4481

その他関連情報は以下をご覧ください

病害虫防除所ホームページ <http://www.jppn.ne.jp/nara/>

奈良県農薬情報システム (農作物病害虫・雑草防除指導指針)

<http://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/nara>